

施設・団体の紹介について

大船渡市防災観光交流センター（おおふなぼーと）

住 所	大船渡市大船渡町字茶屋前 7-6
連 絡 先	0192-21-1922（大船渡市観光物産協会）
基 本 情 報	市の中心部にあり、JR 大船渡駅前に立地していることから、防災学習ネットワークのゲートウェイと位置付けられている。 市内外の来訪者等に対し、防災学習アーカイブスを活用し、各施設の紹介や案内などを行うこととしている。
取組内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・防災学習に係る総合案内業務に対応するため、市内防災学習関連施設や震災遺構等を巡る職員研修（10月5日）を実施した。 ・10月29日には、防災学習ネットワークを構成する施設を巡る市民モニターツアーを実施し、大船渡津波伝承館で津波伝承プログラムの体験、防災学習館での施設見学を実施した。 ・3月13日に防災観光アドベンチャーゲームを絡めた2回目の市民モニターツアーを計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ中止とした。⇒4月以降に開催を計画予定 ・毎年3月11日前後の1週間を「防災ウィーク」と位置付け、ジオラマ展示や追悼ライトアップ、写真展などを実施している。



防災学習ネットワーク市民モニターツアーの様子



防災イベント「防災ウィーク」の様子

大船渡市防災学習館

住 所	大船渡市赤崎町字山口 80-38 (漁村センター内)
連 絡 先	0192-22-9833 (赤崎地区公民館)
基 本 情 報	東日本大震災時の避難所としての状況をそのまま残し、当時の臨場感を感じながら、現在も使用することができる施設であり、過去の津波被害の記憶や教訓の伝承、洪水や土砂災害等の大規模自然災害に対する備えなどについて学ぶことができる施設として、漁村センター内に設置した。
取組内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・館内では、東日本大震災の被害状況、震災からの復旧・復興状況などのほか、洪水や土砂災害などの大規模自然災害の脅威や備えなどについて、パネルや支援物資、防災資機材等を展示している。 ・猪川小学校の防災学習が行われたほか、九州で活動しているグリーンコープ、文化学園大学、JICA東北など、市内外から見学者が訪れており、館内の案内、震災当時の漁村センターの様子などを紹介し、災害の脅威・被災を乗り越える苦勞、災害に備えて準備することの大切さを伝えている。



猪川小学校の防災学習の様子

大船渡津波伝承館

住 所	大船渡市末崎町字高清水 31-2（事務局）
連 絡 先	090-8924-0418
基 本 情 報	東日本大震災の地震津波の映像を駆使し、なぜ多くの方々が犠牲になったのかを解き、「津波から助かるには」を写真を使い説明し、ライフラインが断ち切られた後の生き方を説明。 ポリシーは「あなたに助かってほしいから」
取組内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントに組み込んだ地震津波の映像により、なぜ人は犠牲になるのかを伝えている。 ・紙芝居は映像版と紙ベースで読み聞かせ ・幼児向けに擬人化したネズミ集団が津波教訓を教えるアニメ ・大船渡市内を町歩きしながら津波被害の伝承 ・要所要所に伝承杭「みらいんや」を設置し、QRコードを読み取り、震災から復興までの様子を映像や画像で知ることができる。



津波伝承の様子



紙芝居（吉浜のおゆき）読み聞かせ



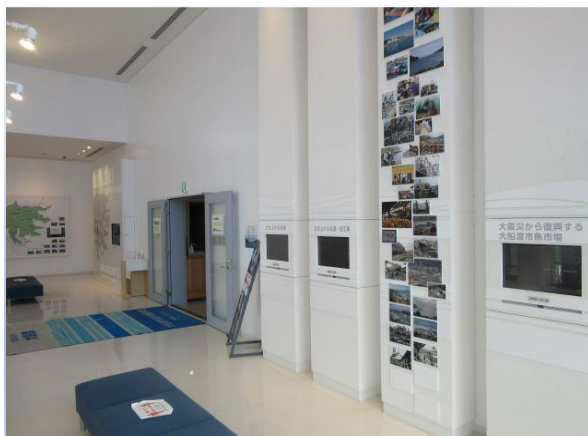
アニメ（みえないわざわい）



町歩きの様子

大船渡市魚市場展示室

住 所	大船渡市大船渡町字永沢 209
連 絡 先	0192-26-4112
基 本 情 報	<p>大船渡市魚市場の3階展示室において、東日本大震災津波で受けた水産業関連等の被害状況などを伝えている。</p> <p>個人の方は原則として自由見学になる。学生、観光客等団体の方は、自由見学のほか、見学案内を行っており、事前の申請が必要である。</p>
取組内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・展示室内では、大船渡市魚市場周辺や漁港等の東日本大震災による被害状況、震災からの復旧・復興状況について、動画、画像、パネル等を展示している。 ・学習見学の学生や観光客等団体への魚市場見学案内時に、震災当時の大船渡市魚市場や水産業関連の状況、卸売業務の営業再開に向けての動きなどについて伝えている。



展示室の震災関連展示



多目的ホールでの学習見学の様子



展示室での学習見学の様子



展示室での見学案内の様子

大船渡市立博物館

住 所	大船渡市末崎町字大浜 221-86
連 絡 先	0192-29-2161
基本情報	<p>震災伝承ネットワーク協議会（国土交通省東北整備局）による「3.11 伝承ロード」の震災伝承施設に、登録されている。</p> <p>常設展示のテーマを「大船渡その海と大地」とし、東日本大震災の写真・動画と、その以前の津波記録を収録した映像コンテンツを制作して、シアターで公開している。また、津波コーナーとして、チリ地震以前の津波記録を展示している。</p>
取組内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・映像「荒れ狂う海～津波常習地・大船渡」（日本語、英語、中国語、韓国語）の上映 ・明治 29 年、昭和 8 年、昭和 35 年（チリ地震）の津波に関する写真、新聞記事等の記録の展示 ・津波に関連した特別展等の開催（周年等、不定期）



映像コンテンツの上映



津波に関する写真・記録の展示



令和 2 年度特別展「津波災害からの復興～東日本大震災から 10 年、チリ地震津波から 61 年の記録～」の様子